

## ○6月分要約

・議員歳費について、協議してほしい。(河芸町)

・協定項目だけで、協議内容・全体の姿は私達市民では不明であり例えば、高齢者福祉事業で各町村の現状だけでも違っていると思う。具体的要望をするためには資料不足、資料の完全開示を要求する。差し当たり首長議員職員を対象にし、恒例とか既得権とか時代に合わない。不合理を無くする為、全部白紙に此の際各市町村一斉に行うことを強く要望する。(津市)

・市の名前は、全国的にも珍しい津市を残して欲しい。(津市)

・日本三大港の「津」を市名に置くこと。合併後も現支所は残すこと。(津市)

・合併が出来て差別のない平和なまちになってほしい。(津市)

・合併によるメリット・デメリットを客観的な数字と共にまとめ、市政だよりに公表して欲しい。(津市)

・合併の新市の名称は、つくし市。つ→津市の「つ」く→久居市の「く」し→一志町の「し」三重県の真中に位置する市であり、豊かな自然の恵みを感謝し、人と人が手を取り合う暖かな(コミュニティ)市としたい願いを込めつくし市と名付けた。(津市)

・市名は、日本一短い市名としても知られているので「津市」のままでして欲しい。反対する市町村とは合併しないで欲しい。(津市)

・10年の間に「合併して良かった」という実感が得られるように、具体的な見通しをたててほしい。(津市)

・新市の名称は「津市」をさけてほしい。津市の名称を使えば吸収合併のイメージが残って夢と希望に満ちた30万都市には程遠いものしか出来ない。(安濃町)

・名称について、「津市〇〇区」と区制にすれば現町名が残されるので賛成が多いと思う。(白山町)

・合併に伴う市の名前は、住民の投票によって決めるほうが、後で自分たちが決めたという感じがする。市の公募又は住民投票する。(一志町)

・合併とは、基本は経営効率が悪い為の合理化である。まずは人件費削減。(香良洲町)

・合併と同時に市長、市議員選挙をすること。(美杉村)

・合併しても、きめ細やかな、地域の特性を活かした施策が行えるように望む。(津市)

・簡単でわかり易い津市の名を残したい。事務所は中心となる津市役所で良い。あるいは、津市郊外で便利な所へ建築する。(津市)

・津の名称は、世界一短く伝統ある名であり、絶対残して欲しい。また平仮名は絶対止めて欲しい。合併後行政は、効率化で一体でよいが、各種文化、伝統芸能活動は旧市町村それぞれの伝統と由緒があり独自活動を尊重し新市としては協議会方式でまとめればよい。(津市)

・合併のメリット、デメリットを公報で発表してください。合併の賛否は住民投票で決めて下さい。(津市)

・合併すると面積が広くなりすぎる。雲出川で市境をする方がいい。(津市)

・メリット・デメリットをわかりやすく説明してほしい。(白山町)

・市町村の拡がり(範囲)の決定要因として交通・通信手段が重点である。時代の流れと行政の効率化の推進を考えると、自治体範囲の拡大は自然の流れである。(津市)

・行政面のメリットばかりを考えるのではなく、先人が残した地域や名前を大切にしていくことも、我々の役目である。(久居市)

・合併される各市町村の歴史的地名も尊重し次の案を提案する。[新市名] 津市 [地域表示] (旧市町村をそのまま表示する)(久居市)

・新市庁舎はやはり、中央に持って来て端からでも時間、労力の軽減を計るべきである。名前(新市)は、新しく考案した方が吸収合併のイメージから抜けられる。合併協議会を津、久居ばかりでなく、順次、場所設定し傍聴の機会を平等にしてほしい。(美杉村)

・名称は知名度の高い「津市」も捨てがたいですが、三重県庁所在地として「三重市」も良いと思う。(香良洲町)

・合併には賛成です。合併によって1次、2次、3次産業のバランスがとれた田園都市を目指して欲しいです。名前は津市が良いと思う。(芸濃町)

・住民サービスを忘れず務められる津市役所の様にして貰いたい。地域の文化遺産等を平等に保存してほしい。(河芸町)

・財政の豊かな街が貧しい街を吸収するのなら解かるが、貧しいところばかりが相手の財政頼りでの合併は反対。(津市)

・市町村別件数と意見の内容について、事務局はどのように分析評価されているのか。(芸濃町)

・合併後保育園料が上がらないのか心配。もっと住民にメリット・デメリットを明確にすべきだと思う。そうでなければどうして合併するのか意図がわかりません。住民は色々な面で不安はあると思う。(久居市)

・将来を考えると合併は絶対必要。行政の効率化を進め安心、安全な市を目指す。(津市)

・合併を希望する。町が大きくなる市は町が発展してゆく市で賛成する。(安濃町)

・合併の実現にはこの子供から老人までの夢、出会いそして「共育」のゾーンが新たに確立することも私達住民の意識によると思う。学校での合併に関する資料の扱いや地域家庭へ向けての夢が十分結集されなくては、新津市は発展されない。教育環境充実には、ソフト面が必要です。子供への夢育つ町づくりは子供たちの力なくしてと思う。スポーツ活動通じて人づくり町づくりに20年以上関わり今、特に学校と地域の共に育つ場づくりが必要です。大人のみ考えでなく、将来の大人作りに教育関係者の一人として更に、青少年たちへも働きかける話し合う機会を希望する。(安濃町)

・十市町村からなる大きな新市となり、周辺の農山村はおき去られるような感じがします。辺地の実状、要望、施策が反映できるように、新しい議員は「地域小選挙区制」(仮称)によってその地域から一定数選出したらどうでしょうか。(一志町)

・市町村合併はコミュニティを破壊するので、やめて下さい。福祉、教育、医療優先の市をお願いします。(津市)

・合併は賛成です。  
市町村合併をして更に発展を目指すなら亀山、関も含めた合併は出来ないのですか？(河芸町)

・市町村合併は全国で行われていることで今後どんどん増えていくと思う。具体的なメリット・デメリットを分かり易く説明して頂きたい。やはり津市という名前は残した方がいい。(津市)

・各種施設の統廃合を図り集約し利用価値を高めさせ、経費削減を実行してもらいたい。  
無駄な施設が多い。無理、無駄、ムラを排除すれば合理化できる。(一志町)

・市町村合併の件に於いては、近年マスメディアで盛んですが、市や町の拡充には今一步劣っている点がある。今一度衿を立てて真剣に考えて頂きたい。(津市)

・伊勢は津でもつ、津は伊勢でもつ、歴史をひもといってみても津市に中心を置き全国でも珍しい市名であるので新市の名称は「つ市」がふさわしい。(河芸町)

・三重県は日本の中心に位置し伊勢神宮の在するところでもあり、まさに日本の中心となってしかるべきと思う。その県庁所在地である津市の名称はぜひとも残していただきたい。21世紀は城下町津市の文化的な国民性が評価される時代と思う。(津市)

・新市の名称は津市がよろしい。(白山町)

・合併によって職員や議員の削減をし、税金の負担を軽くするのでなければ何の意味もない。(津市)

・住民説明会は各市町村全人口の1.5%の人しか参加がない極めて低調なものであった。このような事案は住民が主人公であることはあたりまえであり、誰もが認めるところである。従がって、国や県の顔色を眺めることなく、もう一度、白紙に戻し住民投票をもって方向性を決めるのが当然であり民主的である。大人だけで決めるものではなく、学校現場(中学生、高校生)での話し合いや議論も大切だと思う。(久居市)

・合併するのであれば今の案を3つに割るのが望ましい。①河芸町、芸濃町、安濃町、美里村  
②白山町、美杉村、一志町、久居市 ③津市、香良洲町 住民投票を行うべきである。(安濃町)

・町、字の区域及び名称の取扱の件 津市久居本町〇〇番地 津市白山町字上の村〇〇番地 此の様であれば郵便番号もこのまま使えると思う。(白山町)

・久居市は風力発電博物館を大金をかけて計画している。昨今の第三セクターのほとんどの事業は赤字になっており危惧している。後世に負の遺産を残さぬよう施政者は心掛けてほしい。(久居市)

・合併のメリット・デメリットがよく理解できない。できるだけ合併は避けて欲しい。もし合併しても久居の地名を残すような形にしてほしい。合併することによってサービスは低下しないようにしてほしい。(久居市)

・市町村合併は全く必要無いと思う。大混乱が予想される。(津市)

・市町村合併に反対する。特に、津市、久居市に関しては住居表示に多大な混乱が起こる事が予想される。(津市)

・合併した場合、今の中勢地区の福祉団体はどのように結成され津市及び中勢地区が合併としての福祉団体はどうなるのでしょうか。今後の合併に伴い福祉団体のことも重視してもらいたいと思う。(安濃町)

・津市久居市周辺部に不必要な混乱を起し住民に多大なる迷惑をかけてメリットの少ない合併を行うのは目先を変えただけの商業主義を榮えさせるだけのことであるので、ここまで来たが遠慮して欲しい。(津市)

・津市の名称は残して欲しい。美杉の太郎生など名張への合併を希望する住民が多いと聞く。このような場所は従来からの行政範囲にこだわらず、地区住民の希望を尊重してやってもらいたい。(津市)

・合併しても、全国でも珍しい市名である「津市」の名称は絶対残した方が良いと思う。新市の名称について「三重市」という地名もあり、ふさわしくないと思う。(久居市)

・安濃町は中学校まで給食がある。町内をバスが走っている。そういういい所はこれからも残して欲しい。津市だけを大きく取り上げるのだけはやめて欲しい。もっと分かり易いように(若い人からお年寄りまで)説明すべきである。知らないうちに合併が決まり名前が決まる気がする。(安濃町)

・市の名称は「津市」に。漢字でもカナでも、読んでも書いてもただ一字の市町村名は全国でここのだけ。これは絶対残すべきだと考える。(津市)

・各首長におまかせでなく、協議会会長が主体となって、地域、市民、協議会の三者が如何に連絡をとり、住民との距離を最小にするため会長自ら市町村との絆を深めより連絡、協力しながら、吸収合併のイメージないよう合併を進めて欲しい。組織作りもよいかもっと市民の意見を聴く説明会、アンケート調査のうえ、早い時期に計画実施をやるべきではないか。合併を見切り発車のないようにお願いしたい。香良洲・美杉の啓発活動の内容を知りたい。(安濃町)

・今回の合併区域図を見ながら、平成17年、あと1年半余りでこの区域が一つになるのかなと具体的に感じてきた。流れから、小さな町が多く、合理化という面で仕方ないのかなと思いつつ、住民サービスの低下が不安です。(河芸町)

・変わり映えはしないが「津市」でゆきたい。新市の事務所、今の所でよい。消防団自治会等の会合場直して欲しい。その他合併してよかった話し合いの場を広げて頂きたい。まだまだ、町村住民の中には不安が多すぎる様に思う。(久居市)

・住民自治を行うためには、現在のままでよい。合併してしまうと、職員も整理され働く場が失われます。何より、サービス低下につながります。合併には反対です。ぜひ住民投票により住民の意見を反映させて下さい。(津市)

・町の形式的な説明会だけで、私達住民の意見、意思を反映させてない。合併に反対か賛成か住民投票をすべきだ。河芸町は福祉の面で、今まで独自でつくりあげてきたものが、たくさんある。合併すると、それらが後退するので私は、合併に反対です。(河芸町)

・合併市町村の範囲から美杉村は除くべきである。美杉村は交通の便、森林資源の活用、地理的位置から考慮しても、松阪市と合併すべきで、津市と合併しても双方にとって、益するところなし。合併後の市名には津市が当然で、対等合併にして新市名を付けるとか、かな市名にせよとかの主張を聞くが、これらの主張は日本三津の由来を知らぬ輩の暴論でありとるべきではない。津市との対等市町がない状況下で合併を進める限り、あくまで津市への吸収合併が筋であり、対等合併に固執する自治体は排除すべきである。(津市)

・津市・安芸郡・香良洲町と久居市・一志郡が適当と思われ、メリット・デメリットを詳細に比較した表を作成し、各戸口配布し説明会をして住民投票をしてから検討、開始すべきである。合併協定項目の協議は合併市町村から行政の効率化と共に住民に対するサービスと維持向上させるべきである。(津市)

・津市に住んで居るので、合併については、無関心である。VTR等を作成し、各市町村の合併後の変化される様子とか市民税の増減。介護保険の対応。支所のあり方。合併による各家庭の負担はないのか。電話番号はそのままか。どう変わるのか分からない。(津市)

・名称は必ず津市にしてほしい。市役所なども移転などしてお金をかけることのないようあるべきものでやるべき。新しい名前になるとまたお金がかかる。(津市)

・社会福祉バスは住民の為にこのまま残して下さい。巡回バスもこのまま続けてくださる様願する。(安濃町)

・なぜ、市町村合併が必要なのか？それはいつごろするのか。合併する事によって、プラスな面マイナスな面を、具体的にわかりやすく説明して欲しい。(白山町)

・法定協議会と町行政は合併する、しない場合の正確な財政試算を行いその結果をすべて住民に公開すること。合併の是非を問う住民投票を必ず実施すべきである。まちづくり構想は開発でなく環境保護や教育、医療福祉等の行政サービス、地域産業振興、住民自治充実に力点を置いたものを策定願う。2005年3月にこだわらず住民参加のもとで論議の機会を多く願う。(河芸町)

・新しい市の名称は「津市」。都市計画税などの住民負担は平等にすべきである。議員定数は少なくすべき。(津市)

・今回の合併は行財政改革が第一だと思う。市議員選挙は市長選と同時に定員38名で行って頂きたいと思う。現議員さんの良識のある判断をお願いする。現自治会は小さい自治会が多く色々無理がある。出来れば平均して100戸ぐらいの自治会に合併できないものか。(白山町)

・名称:津市。新市の場所:津市役所で由。但し、駐車場広げる必要有り。現状の市町村役場、分室等は全て残し、IT対応。議員は全て合併時解散し、新市約30万人に必要な定数で選挙で選出する。合併後旧市町村議員を残しては合併の意味ない。(河芸町)

・合併した後の保育園の事です、久居も津市になれば津の保育園のように夕方7:00まで見て頂けるのですか？土曜日も昼から見て頂けるのですか？(津市)

・各市町村は住民の意見を反映しないで合併の賛否を住民投票で決めないのか。農協の合併で分かる様にサービスが悪くなった。合併すると行政のサービスが悪くなるのは目で見るとあきらか。行政の役員は合併に一生懸命であるが職員はリストラになり家族が困る。(一志町)

・「津市」が良いと思いますが、もし「津市」だと吸収合併の色が強いと感じられるというのであれば、以下の名称を提案する。新市名「あい市」。提案の理由として①構成10市町村のすべてを表す名称であること。「あ」:安芸郡の「あ」です。「い」:一志郡の「い」です。②全国市町村名で50音順で一番になる。③ローマ字で書くと「AI」となり「TSU」よりも短く、日本の市名では最短。④「あい」という意味と響きが良い。(倉敷市)

・合併しても現行の町村名を出来る限り残すのが望ましい。特に古く安濃津と呼ばれていた頃からの由緒ある「津市」の名称は、決して失くしてはいけない。市の行政が無駄なことをすればすぐ市民への各種増税につながるのだから、これ以上無駄な建物を建設することは、極力控え、庁舎も、今ある立派な津市役所をそのまま使用する事が当然である。(津市)

・合併後、各庁舎を総合支所として活用していただきたい。できるだけ住民が身近な支所ですべての手続きができるように願います。(美里村)

・早期合併を望む。(白山町)

・旧町村単位に自治組織を作るといわれているが、どんな組織で法的権限は予算まで権限を握るのか。第三者的な機関、どうか法的な面第三者機関には旧町村三役や旧議員は除くべきである。(美杉村)

